

## 公益社団法人愛知県医師会 第17回(定例)理事会議事録

開催日時：平成26年9月11日(木) 午後2時30分～午後4時40分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

### 出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一 城 義 政 加藤 雅 通

大輪 芳 裕 西山 朗 櫻尾 富 二 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子

瀨 瀨 雅 明 細川 秀 一 森 孝 生 城 卓 志 野田 正 治

監事／岩瀬 敬 紀 可世木 成 明 榊原 一 基

代議員会議長／水野 和 夫

代議員会副議長／川上 雅 正 杉田 洋 一

議事録作成者 横地 宏 和

※加藤理事遅刻のため、承認事項1～協議事項11については、24名(うち理事18名)で審議し、報告事項2-3、2-4は、報告事項3-5の後に行った。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者25名(うち理事19名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

柵木会長より、今回より理事会次第の構成を変更した旨説明された。

### 議 事

#### 一承認事項一

#### 1. 庶務関係事項について

##### (1) 後援並びに共催について

##### ① 瀬戸旭医師会の行う「AED(BLS)講習会」の共催について

市川理事より説明があり、承認された。

##### ② NPO グリーンタウン呼吸嚔下研究グループ(理事長 井上登太)主催の第7回呼吸ケアと誤嚔ケア学会〔H27.3/21(土)・22(日)〕の後援について

市川理事より説明があり、承認された。

柵木会長より、過去に承認した「後援並びに共催について」は今後議題を読み上げないことにすると発言された。

(2) 高気圧酸素治療安全協会(会長 鎌田 桂)主催の平成26年度教育セミナー「安全な高気圧酸素治療のために」〔10/11(土)〕の後援について  
市川理事より説明があり、承認された。

(3) 名古屋市昭和区医師会(会長 宇野岳人)主催の昭和区医師会 平成26年度在宅医療連携拠点推進事業第3回多職種連携会「地域包括ケア時代の在宅医療」講演会・シンポジウム〔11/24(月・祝)〕の後援について  
市川理事より説明があり、承認された。

(4) 一般社団法人 愛知県歯科医師会(会長 渡邊正臣)主催の平成26年度愛知県歯科医師会医療連携講演会〔12/7(日)〕の共催について  
市川理事より説明があり、承認された。

## 2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo.1~8の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	*10/27(月) *11/ 5(水) *11/25(火)	平成26年度(第34回)難病講習会	9階大講堂	加藤理事 大輪理事
2	10/25(土) 11/ 6(木)	かかりつけ医認知症対応力向上研修	桑山ビル(10/25) 刈谷市総合文化センター(11/6)	野田理事 樋口理事
3	11/22(土)	第2回 病院事務職員のための教育ワークショップ	8階会議室	伊藤(健)理事 伊藤(富)理事
4	*11/22(土)	日医生涯教育協力講座セミナー「かかりつけ医のための泌尿器疾患診療のポイント」	サイプレスガーデンホテル	森理事 城(義)理事
5	12/20(土)	第20回 AED(BLS)講習会	小牧市医師会	城(義)理事 細川理事
6	H27. 1/24(土) 1/25(日)	第12回日本医師会指導医のための教育ワークショップ	9階大講堂	伊藤(健)理事 伊藤(富)理事
7	2/7(土)	愛知県医師会 ICLS 研修会	名古屋市立大学病院臨床シミュレーションセンター	城(義)理事 細川理事

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
8	*2/28(土)	平成26年度愛知県糖尿病対策 推進会議学術講演会	栄ガスホール	森理事 城(義)理事

\*は共催・協賛等

### 3. 委員会委員の追加委嘱について

#### (1) 地域医療再生に関する多職種連携協議会委員の追加委嘱について

樋口理事より説明があり、鈴木美代子氏(愛知県言語聴覚士会)の追加委嘱が承認された。

#### (2) GOOD LIFE PROJECT(在宅医療に関するプロジェクト)委員の変更及び追加委嘱について

野田理事より説明があり、藤田保健衛生大学の金田嘉清先生から都築晃先生への委員変更及び、脇田久先生(一宮市医師会)の追加委嘱が承認された。

### 4. 応急救護処置指導員養成講習会の講師推薦について

城(義)理事より説明があり、5病院へ標記講習会の講師派遣依頼をすることが承認された。

### 5. 平成26年度看護師等養成所運営費補助金(県単独分)の配分表(案)について

大輪理事より説明があり、本会独自の補助金である、准看護師課程60万円、正看護師課程80万円、助産師課程80万円の支給を含めた配分が承認された。

### 6. 平成26年度看護職員確保対策事業協定経費配分表(案)について

大輪理事より説明があり、配分が承認された。

### 7. 母体保護法指定医師の指定について

伊藤(富)理事より説明があり、施設移転1名、新規指定2名、開業1名(新規指定と重複)、医療施設名称変更1名の計4名の指定が承認された。

### 8. 「平成26年度 死体検案研修会(上級)」開催協力〔12/13(土)・14(日)・H27. 2/28(土)〕について

(日医主催：愛知県医師会館)

細川理事より説明があり、日本医師会より依頼された標記研修会の開催協力について承認された。

柵木会長より、県医師会からは、会場を貸すのみであるか質問され、細川理事より、会場を貸すのみであると回答された。

### —協議事項—

#### 9. 9月の県下医師会長等協議会への地区医師会からの要望について

市川理事より、名古屋市守山区医師会からの質問「保健所立ち入り検査の対策に

ついて」の説明があり、9月の県下医師会長等協議会にて市川理事より回答することが承認された。

10. 入会金の徴収猶予申請について

西山理事より説明があり、刈谷医師会から申請された入会金徴収猶予が承認された。

11. その他

・役員への費用弁償の支払い方法について

伊藤（健）理事より、費用弁償の支払い方法の変更について提案され、柵木会長より、諸事情を勘案し検討すると回答された。

—報告事項—

1. 日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について

(1) 中部医師会連合第3回常任委員会〔9/3(水)〕について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

柵木会長より、平成26年度中部医師会連合委員総会について、今年度は日医横倉会長の都合により、特別講演を土曜日に行い、日曜日に3つの特別委員会を開催し、総括は行わず、そのまま解散をすることとなり、各特別委員会の報告書は作成するが、日医へは上申しないことになった。また、広島県の豪雨災害について、中部医連として、広島県医師会へ見舞金を贈ることになったと報告された。

伊藤副会長、樫尾理事より、社会保険特別委員会での取り回し方について発言された。

2. 本会関係会議について

(1) 愛知県医師会地域医療政策研究機構〔9/5(金)〕について

(5階医師連盟会議室)

伊藤(健)理事より、愛医総研を改組した機構であり、第1回目の会議。柵木会長からの要望で愛知県地域保健医療計画に対し県医師会としてどのように考えていくかの審議を行う場であり、今回は今後の進め方を検討し、次回以降は継続的に毎月開催をしていきたいと報告された。

柵木会長より、病床機能報告制度、愛知県地域医療ビジョンに対して県医師会としてどう対応するかが主な論点になり、医療審議会、医療体制部会等でデータに基づいて県医師会として発言できるベース作りを目指すものであり、成果物を出すようなものではなく実務的なことを検討し愛知県の地域医療ビジョンに対する県医師会の考えを持つという機構にする考えであると発言された。

(2) 救急委員会〔9/2(火)〕について

(7階研修室)

城理事より、報告事項では、8月31日(日)までに行われた関係会議等について報告がなされた。協議事項では、AED(BLS)講習会、ICLS研修会の開催等について議論の上、正式決定がなされたと報告された。

山本副会長より、行政機関等が掲載しているAEDマップに関して、自院等に設置してあるAEDが急遽管理が出来ない状況になった際は、地図上から速やかに削除出来る方法を考えて欲しいと発言され、城(義)理事より、確認をすると回答された。

(3) 医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔8/26(火)〕について

(6階研修室)

加藤理事より、平成26年7月分の事例報告・検討を行い、新規事例82事例、継続相談17事例22回の総計109回(歯科5事例)について、診療行為、入院時のクリーニング代、医師の飲酒について、廃院後の診療録開示、身体障害者手帳診断書作成につい

て協議・報告を行ったと報告され、未収金事例について説明をされ、無料低額診療事業を実施している医療機関にて対応をする手段もあると発言された。

山本副会長より、無料低額診療事業を実施している医療機関について質問され、加藤理事より名古屋市内にある3病院を紹介された。

(4) 治験審査会〔8/29(金)〕について

(804 会議室)

加藤理事より、継続審査 16 件(統合失調症 6 件(小児 2 件含む)、潰瘍性大腸炎・大うつ病各 3 件、クローン病・便秘改善薬・双極 I 型障害・認知症各 1 件)については、すべて承認されたと報告された。

(5) 調査室委員会〔8/27(水)〕について

(5 階医師連盟会議室)

大輪理事より、今後の委員会の方針及び委員会開催日程の変更、MEDIFAX 解説の実施について資料に基づき説明を行った。また、日本医師会将来ビジョン委員会の答申及び消費税増税に伴う控除対象外消費税の解消に向けた方策について、資料に基づき説明の後、意見交換を行ったと報告された。

(6) 第 1 回 医療関連職検討委員会〔9/4(木)〕について

(804 会議室)

大輪理事より、来年度の入試を平成 27 年 2 月 21 日(土)と 2 月 28 日(土)の 2 日間に分けて行う。試験科目に関しては、国語は必須、数学は各学校の判断で実施していただくこととなった。また、看護師等学校への補助金配分、愛知県からの委託金配分の検討や第 1 回愛知医療労働企画委員会で検討された内容を情報提供したと報告された。

(7) 第 1 回環境衛生委員会〔9/2(火)〕について

(501 会議室)

瀧理事より、委員長に松岡宏先生、副委員長に後藤典先生が選出され、承認された。デング熱、エボラ出血熱などについて県から報告があり、県医師会から広域予防接種事業の経過報告、水銀に関する注意喚起、結核・感染症対策医師講習会実施事業について情報提供を行った。子ども予防接種週間における事業については、次回までの検討としたと報告され、また、デング熱、エボラ出血熱について、水銀血圧計などの水銀を含む製品等の廃棄について説明された。

(8) 医療安全対策委員会〔8/19(火)〕について

(803・804 会議室)

細川理事より、平成 26 年 8 月分委員会提出案件 25 件(新規 20 件、解決 5 件)について検討したと報告された。

### (9) GOOD LIFE PROJECT (在宅医療に関するプロジェクト) [9/3(水)] について

#### (501 会議室)

野田理事より、委員長は牧靖典先生、副委員長は水野正明先生にお願いし、出席した委員から各地区での在宅医療ネットワークの取り組みについて報告があった。また、牧委員長が日本医師会電子認証センターについて発言され、水野副委員長が仕組みについて説明された。

柵木会長より、委員の構成を今後どうしていくか質問され、野田理事より、プロジェクトが動き始めたら県下から広く参画していただく予定であると回答された。

### (10) 講習会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1~6 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

市川理事より、新入会員等説明懇談会について、アンケート結果で 90%以上の出席者が有意義であったと回答されたと発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	8/23(土)	平成 26 年度第 2 回母体保護法指定医師講習会 (生涯教育講座と同時開催)	30 名 (178 名)	伊藤(富) 理事 西山理事
2	*8/25(月)	小児救急に関する研修会	94 名	城(義) 理事 細川理事
3	*8/28(木)	AED(BLS) 講習会	28 名	城(義) 理事 細川理事
4	9/2(火)	愛知県医師会無線システム災害想定訓練	35 機関	城(義) 理事 細川理事
5	9/3(水)	新入会員等説明懇談会	86 名	市川理事 樫尾理事
6	9/4(木)	産業医研修会	138 名	西山理事 市川理事

\*は共催

### 3. 行政、その他関係団体等会議について

#### (1) 愛知県地方精神保健福祉審議会 [9/4(木)] について

##### (愛知県主催：三の丸庁舎)

西山理事より、愛知県における精神科医療等の状況について、愛知県と類似県、全国との比較、現状の措置入院、訪問診療、福祉医療助成制度につき意見交換があり、国の指針に対する今後の取組の方向性については、改正精神保健福祉法が本年 3 月に成立したことによる変更点の説明があったと報告され、また、愛知県における精神科医療等の状況について、患者数、訪問診療等、精神科デイ・ケア等の状況、入院形態の内訳について資料に基づき説明された。

柵木会長、伊藤（健）理事、城（義）理事より、措置入院に関する意見を発言された。

(2) 「女性医師勤務環境改善普及推進事業」企画選定委員会〔8/25(月)〕について  
(愛知県主催：自治センター)

伊藤（富）理事より、愛知県が行う女性医師勤務環境改善普及事業の委託業者を選定するにあたり、4社から応募があったため、1社を選定した。なお、本事業内で行われる「勤務環境の整備に関する講演会」は、今年度本会が開催予定の「女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会」と共催予定であると報告された。

(3) 愛知県原子力災害対策推進ワーキング〔8/27(水)〕について  
(愛知県主催：県本庁舎)

城（義）理事より、浜岡原発事故を想定した議論がなされた。県外の被曝者の受け入れ、安定ヨウ素剤の投与の基準、スクリーニング及び人体の除染の方法、国におけるN-MATの設置GMサーベイメーターの保健所への設置などについて検討したと報告された。

(4) 愛知県肝炎診療協議会〔8/27(水)〕について  
(愛知県主催：愛知県自治センター)

瀬瀬理事より、肝炎診療協議会の趣旨説明をされ、協議会では、今までの愛知県肝炎対策推進計画の取り組み状況と本年の基本方針（肝炎診療支援マニュアルの作成）について検討された。肝炎診療支援マニュアルを3,500部ほど作成し、かかりつけ医に配布することについては再検討を必要とするということになったと報告された。

(5) 障がい者歯科医療ネットワーク連絡協議会〔8/28(木)〕について  
(愛知県歯科医師会主催：愛知県歯科医師会館)

野田理事より、多職種連携の構築について、障がい者歯科診療施設や高次医療機関と認定協力医との連携について協議し、認定協力医については歯科医師会が各施設へもっとPRをするべきであると発言があったと報告された。

(6) 平成26年度愛知県・碧南市津波・地震防災訓練〔8/31(日)〕について  
(愛知県・碧南市主催：玉津浦グラウンド)

城（義）理事より、安城更生病院の寺西先生が統括DMATのもと、碧南市医師会の先生、碧南市民病院、日赤、DMAT、歯科医師会、薬剤師会と応急救護所を開いた。また、救急医療情報センターのEMISを使って、搬送先の病院検索を実施し、検視・検案は細川理事、名市大法医教室の青木教授により実施したと報告された。



(7) 平成 26 年度愛知県名古屋飛行場緊急計画連絡協議会「消火救難総合訓練に関する第 2 回担当者会議」〔9/3(水)〕について

(愛知県名古屋飛行場緊急計画連絡協議会主催：県営名古屋空港事務所)

城(義)理事より、当日の集合場所、会場への進入方法、時間の確認を行い、トリアージタッグの扱いも、統一するように確認したと報告された。

(8) 平成 26 年度第 1 回愛知医療労働企画委員会〔9/3(水)〕について

(愛知労働局主催：KKR ホテル名古屋)

大輪理事より、法律の改正により来年度までに労働局主体から愛知県主体に改組され、「医療勤務環境改善支援センター」が開設される。併せて委員会も運営協議会へ改組される。支援センターの設置形態として 2 方法(委託・直営)があり、三重県では県医師会へ委託、岐阜県では県直営、愛知県は今後の検討課題になったと報告された。

柵木会長より、医療勤務環境改善支援センターについて、県医師会としてどう対応するか検討をすると発言された。

(9) 中部国際空港緊急計画連絡協議会「訓練部会」〔9/4(木)〕について

(中部国際空港緊急計画連絡協議会主催：中部国際空港)

城(義)理事より、総合訓練の最終打合せを行い、今回から導入するアクションカードについて、各スタッフへの配布方法など検証した。また、8月7日(木)のエマルゴトレニングを用いた図上訓練で明らかとなった問題点を検討し、医療統括より先着している空港診療所の看護師の役割、トリアージ、応急処置の終わった患者の輸送方法、黒テントでの死亡確認の医師の配置などを検討したと報告された。

(10) 愛知県精神保健福祉協会長表彰選考会〔9/4(木)〕について

(愛知県精神保健福祉協会主催：東大手庁舎)

西山理事より、多年、精神保健福祉事業の発展に寄与し、その功績が顕著であるもの(個人 15 年、団体 10 年以上事業に携わるもの)に対し、平成元年から毎年表彰されている。また、個人表彰は、現在趣旨から外れ、永年勤続賞のようになっていると発言したと報告された。

4. 病診連携・地域医療支援病院関係会議について

(1) 独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院 地域医療支援委員会〔8/22(金)〕について

(中京病院主催：中京病院)

加藤理事より、紹介率、逆紹介率、初診患者数の推移、救急車受入れ状況、病診連携(受診・検査予約、開放型病床利用状況等)が話し合われたと報告された。

(2) 名古屋第一赤十字病院 第 32 回地域医療支援病院運営委員会〔8/28(木)〕について

(名古屋第一赤十字病院主催：名古屋第一赤十字病院)

細川理事より、第一四半期の報告が行われ、紹介率、逆紹介率の新しい要件が報告され、救急患者の紹介は、紹介率に含まないこととなった。また、「選定療養費」を算定していることにより、救急外来の小児科がかなり減少したと報告があり、その他、「ふれ愛まつり」に 2,000 名の来院があった、HYBRIDOPE 室を含め、OPE 室が 14 室となった、3 テスラ MRI が平成 27 年 3 月から 3 台となる等報告があったと報告された。

大輪理事より、選定療養費について名古屋第二赤十字病院では未払い件数を報告しているが名古屋第一赤十字病院ではどうか質問され、細川理事より、確認すると回答された。

樫尾理事より、名古屋市では 4 ブロックで夜間診療を行っているので、その PR を杉田議長へ依頼された。

5. その他

・県庁との配付物の医報同梱についての申し合わせについて

市川理事より、覚書は取り交わさず、その都度調整しながら行っていくことになったと報告された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成26年9月11日